

「創造」 黒木中だより 第12号

令和4年2月22日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
編集責任者 山口 繁喜

立春を過ぎると三寒四温（さんかんしおん）と少しずつ暖かくなり、春一番が吹きます。啓蟄（けいちつ）の頃、春雷が鳴り、冬ごもりをしていた虫が土からはい出てきます。梅にうぐいす。そして、「春 眠 不 覚 曉（しゅんみんあかつきをおぼえず）」。この季節みなさんは、何が一番響きますか。春の足音が聞こえますね。

新入生保護者説明会

1月25日に、令和4年度新入生の保護者へ説明会を実施しました。新型コロナウイルス感染防止のため、寒い体育館で、説明も駆け足となり大変ご不便をかけました。新入生の保護者より、様々な相談がされることがあると思います。是非寄り添って、4月の入学が迎えられるようご支援お願いします。



八女市郡巡回中学校美術展

1月下旬に、授業等で取り組んだ美術の作品が八女市郡の各学校へ巡回され、そのあと、県美術展で展示されました。本校からは、28点の作品を出品しました。他校の作品に感動する生徒も多数見られ、芸術を通して、感性豊かな生徒を育てていく大切さを改めて感じました。



P T A 研修会 人権講演会

2月18日に講師として OVER THE RAINBOW の代表荒巻明楽（あらまきあきら）さんをお招きして、一部は「男と女だけじゃない～LGBTQをもっと身近に～」と題して生徒・保護者・教職員向けに、二部は「性の多様性～LGBTQの現状と求められる配慮～」と題して保護者・教職員向けに講演会を行いました。性の多様性について正しく知り、誰もが違いを認め合う生き方や多様な性について、考えるきっかけになりました。ご家庭でも話してみてもいいかがでしょうか。

なお、八女市人権・同和教育研究協議会の共催で実施しました。



後期定期考査修了

2月16日～18日の3日間での実施。本年度最後の定期考査。手応えはどうだったでしょうか。以前にも書いたようにテストは、自分の課題を発見し、それを修正して次の学びにつないでいくことが大切です。具体的には、学習課題に向かうとき、見通しを持って取り組み、対話を通して学びを深め、納得して自分の言葉で表現していたか。その学びを家庭学習につなげていたか。どの内容や分野が不十分であったかなどの課題を確認することです。今からも、日頃の授業の一時間一時間を、まず、大切にしていきたいと思います。

福岡県中体連新人卓球大会

福岡市立体育館で実施されました。予選リーグを突破、決勝トーナメント準々決勝まで勝ち上がりベスト8でした。厳しい環境下でも、最後まであきらめず日々の練習に取り組んだ成果は、夏の大会につながると確信しています。

筑後地区新年揮毫会

第11号で紹介していた新年揮毫会の作品が下記のように入賞しました。2月いっぱい職員室廊下に展示しています。

| | 一年 | 二年 | 三年 |
|----|----|----|----|
| 天賞 | | | |
| 地賞 | | | |
| 人賞 | | | |
| 秀逸 | | | |
| 入選 | | | |

☆ 保護者の皆さまへ ☆

本年度も、コロナ禍で保護者の皆様に授業参観・学校行事で学校へ来ていただく機会がほとんどなく、お子様の学校での生活の様子を見ていただくことができず残念に思います。卒業式も規模を縮小しての実施となりました。再延期した2年生の修学旅行も、実施できるかいまだ不透明です。この状況下、これからも何らかの制限がされることが予想されますが、「今できることを」を模索し、引き続き家庭と学校と地域と連携して子どもたちの成長を見守り育てていきたいと考えています。ご協力をお願いします。